

ランキングポイント制度を一部改正します。

4. 京都市ランキング規定

1. 京都市のテニスプレーヤーの順位を明確にするため、京都市が主催・共催する大会に対してポイントを設け、過去1年間の合計ポイント(12、参照)によりランキングを決定する。
2. 対象者は京都市テニス協会登録者で、次に掲げる試合に出場した選手
3. ポイント対象試合、種目、グレード

	大会名	開催時期	種目	グレード
①	京都正月トーナメント	1月	一般	60
②	京都市テニス選手権	3~4月	一般	100
③	京都市長杯	4~5月	一般	60
④	大文字トーナメント	8月	一般	60
⑤	オータムトーナメント	10月	一般	70
*	京都府テニス選手権	10月	一般	100

4. このポイントは京都市テニス協会の試合に適用し、シードはランキングにより決定する。但し、JOP保持者及び、協会推薦者(他の大会で実績がある者については、ドロー会議の席上にて推薦される)については例外とし、シード決定する事が出来る。
5. 所属名・氏名を変更した場合、正しくポイントが付与されないことがあるので、必ず変更は協会に連絡すること。
6. 各大会のグレード及び、ポイントはランキングポイント表に記載してあるとおりであり、プレーした選手に対し、与えられる。(欠場した選手には与えられない。)
7. 別表にあるエントリー数によりポイントが与えられる。ただし、京都市選手権の予選通過者には、初戦敗退でも本戦1R勝者の1/2ポイントを与える。また、予選決勝敗者、同準決勝敗者等にも繰り下がりポイントが与えられる。(例:本戦16ドローの予選決勝敗者はベスト32)
8. ポイント対象ラウンドがBYE(バイ)であった選手が初戦で負けた場合は、負けたラウンドから1つ戻ったラウンドのポイントが与えられる。
9. ラッキールーザーは本戦ストレートインと同じ処理をする。
10. 悪質なコード違反で失格となった選手は、その大会でのすべてのポイントを没収され0ポイントとなる。
11. 1年間5大会(①~⑤)の合計ポイントに京都府選手権のポイントを加えてランキングを決定する。得たポイントは翌年の大会まで有効となる。
12. ランキングの発表は各大会終了後、各申込場所及び、京都市テニス協会ホームページ上で発表する。

13. 京都市のランキングは、都市間交流大会(団体戦)、京都府テニス選手権大会(本戦出場への推薦者)、府民総合体育大会(団体戦)の参考資料になる。

14. 試合のグレード及びポイントは毎年理事会にて見直しを行う。

15. ポイント対象大会は主催団体より申請があったもので、市協会で認めたものを追加できるものとする。

ランキングポイント表

(別表)

一般各種目

大会名		正月T		市選手権		市長杯		大文字		オータム		府選手権		各B級試合	
グレード		60		100		60		60		70		100			
%	位	S	D	S	D	S	D	S	D	S	D	S	D	S	D
100	1	22.8	17.1	38.0	28.5	22.8	17.1	22.8	17.1	26.6	20.0	38.0	28.5	3.0	2.3
75	2	17.1	12.8	28.5	21.4	17.1	12.8	17.1	12.8	20.0	15.0	28.5	21.4		
50	4	11.4	8.6	19.0	14.3	11.4	8.6	11.4	8.6	13.3	10.0	19.0	14.3		
25	8	5.7	4.3	9.5	7.1	5.7	4.3	5.7	4.3	6.7	5.0	9.5	7.1		
12.5	16	2.9	2.1	4.8	3.6	2.9	2.1	2.9	2.1	3.3	2.5	4.8	3.6		
6.25	32	1.4	1.1	2.4	1.8	1.4	1.1	1.4	1.1	1.7	1.3	2.4	1.8		
3.18	64	0.7		1.2		0.7		0.7		0.8		1.2			

各試合のポイント付与対象順位

A級試合		B級試合		C級試合
エントリー数	順位	エントリー数	順位	
3	1位	エントリー数に関係なく	1位のみ	ポイントなし
4~7	2位			
8~15	4位			
16~31	8位			
32~63	16位			
64以上	32位			

~~ただし、予選を行わない場合はラウンドロビンの1位にポイントを付与する。~~

年齢別種目については京都市ランキングポイントの廃止に伴い、ベテラン JOP ランキング並びに昨年度大会成績を参考に選手を評価する。